

大分大学高等教育開発センターからのお願い

毎年、NPO法人大分県「協育」アドバイザーネットと共催・協働で実施しています下記の事業について参加の要請がありました。会員の方々の活動の紹介の機会として活用していただく場でもありますので、ご参加いただきますようお願いいたします。（別途、大学からの資料を参照願います）

- ① 第7回地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会（国東市梅園の里）での事例発表（H26.3.1（土））
- ② 「協育」事例集「教育の創造～地域『協育』のススメ」（第3巻）への事例の投稿

平成25年度 「協育」アドバイザー養成講座（上級編）

9月20日（金）～21日（土）の1泊2日で、「平成25年度『協育』アドバイザー養成講座（上級編）」が実施されました。

1日目は熊本県の益城中央小学校にて学校支援活動の視察と、2日目は久留米市内の子育てサークルとの交流会の日程でした。

益城中央小学校の視察では、校長先生をはじめ、コーディネーターの方や県教委関係者、上益城教育事務所、益城町教育委員会のたくさんの関係者の方たちに、お迎えいただきました。はじめに、「益城町における学校支援ボランティアの活動について」と題し、益城町のこれまでの学校支援の経緯や特徴、コーディネーターの配置についてお話をいただきました。地域教育コーディネーター（学校支援担当）3名と教育委員会配置1名、学校配置2名のコーディネーター



のみなさんが連携することにより、町全体の支援ができる仕組みがあるようです。また、支援に関わるボランティアさんについては、公民館で開催されている主催講座や自主講座の受講生が、講座で学んだ知識を活かし活躍されているそうです。授業は、2年生の「算数」と4年生の「習字」の様子を参観しました。2年生の「算数」では、与えられた課題の丸付けをされていたボランティアさんの「よくできたね。」「早かったね。」「惜しかったね、次頑張ろう。」といった声掛けと、それに応える嬉しそうなお子たちの表情がとても印象

的でした。4年生の「習字」でも、先生だけでは、限られた時間の中で目の行き届かない子どもも出てくると思われますが、ボランティアさんの存在が大きな役割を果たしていると感じました。

2日目は、「『子育て』の輪を広げる交流会に参加しませんか」というタイトルで、3期生の馬場さん、翁さんのご尽力で交流会を行いました。久留米には、たくさんの子育てサークルがあり、その中の3つの事例発表を聞かせていただき、そのあとは、ワールドカフェ形式でのディスカッションを行いました。子育て中のパパ・ママだけでなく、行政の方や企業の方も参加されており、日ごろから地域ぐるみで、地域のお子たちの育成に取り組まれていることを感じました。（ちなみに、この交流会は「久留米子育て支援助成金」により行われました。）若いパパ・ママとの交流で、受講生もパワーをいただき、楽しい時間となりました。



会員さんの活動紹介

大分県「協育」アドバイザーネットワーク 会員さんの活動紹介！今回は、一期生の安部博美さん取材させていただきました。

安部さんは『NPO 法人子どもサポートにっこ・にこ』に参加し、地域ぐるみで子どもの健全育成に寄与する活動を続けています。活動は7年目になります。有償ボランティアの力を借りて今は主に5つの事業をしています。

- ①学童保育「トトロクラブ」
- ②様々なかたちで子育て支援に取り組んでいます。
 - ・公民館と協働で「トトロの森の夏休み」「いきいきクラブ」、「NKクラブ」「ホームスタート」「休日保育」読み聞かせ「ピノキオの会」一人暮らしの高齢者との交流「虹いろゆうびん」
- ③委託事業として未就学児と親の交流「わんぱくサークル」
- ④地域づくりに関する企画などなど、

今年度は山香児童館が閉館されたので児童館事業など、児童館を拠点として活動の輪（和）を広げています！（記事：上原）



ミニ情報①：「協育」アドバイザー養成講座（基礎編）

「協育」アドバイザー養成講座（基礎編：第5期生）受講生の12名が正会員として参加することになりました。その他の受講生の7名は賛同会員として参加されます。

感想：地域が学校に関わるというのは、善意の押しつけにならないよう、また双方向で意思確認をすることなど、少しですがわかりました。コーディネーターの方の存在が大きく大切になりますね。

感想：地域でのネットワークの重要性を改めて感じました。人と人で向き合う私達は先入観を持たないことが、大切なポイントであると再確認しました。出来そうで出来ないことと思っていたものを今後は何か取り組めるのではないかと思います。いずれは繋がりを作るパイプ役になればと思います。



ミニ情報②

今年は、大分大学高等教育開発センターが中核となって進める、文部科学省生涯学習局の2つの事業の事務局として、別府市をフィールドに、別府市内の様々な組織・行政・大学等とプロジェクトを立ち上げて人材育成事業を実施しています。

- ①「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業」に係る「おんせん県おおいた・別府型ドリームプロジェクト事業」（別府温泉コンシェルジュ養成事業）
 - ②「学校と地域の新たな協働体制の構築のための実証研究（学校・家庭・地域の連携協力推進事業）」に係る「泉都別府『協育』プロジェクト事業」（コミュニティ・スクールの支援のプラットフォームの構築）
- 私たちの活動の1つの柱である「繋ぐ」ことを基本にして別府市内の方々とネットワークを作ります。

＜事務局からのお願い＞

会費が改正されました。半期が経過しましたので未納の方はなるべく早く納入をお願いします。

会の運営や会員の情報収集・提供、HPの運営、研修・モデル的な主催事業等を充実します。

会費 * 正会員（全会員）は年間1,000円以上

（「以上」ですので、会運営のための会費納入にご協力ください。）

※郵送の場合：〒870-1192 大分市大字旦野原 700 番地 大分大学高等教育開発センター 中川忠宣宛

※振込の場合：ゆうちょ銀行 記号 17220 番号 4866821 トクヒ) オオイタケンキョウイクアドバイザーネットワーク